

## 2012 年度 工学部物質工学科 A コース 授業科目一覧表

授業コード	授業科目名	単位数	開講時限等	担当教員	頁
T1Z051001	工学倫理	2.0	4 年後期月曜 5 限	平島 岳夫	物質 2

授業科目名： 工学倫理  
 科目英訳名： Engineering Ethics  
 担当教員： 平島 岳夫  
 単位数： 2.0 単位  
 開講時限等： 4 年後期月曜 5 限  
 授業コード： T1Z051001  
 講義室： 大講義室  
 大講義室は教育学部 2 号館の講義室である。

#### 科目区分

2009 年入学生： 専門基礎選択必修 E20 ( T1E:都市環境システム学科, T1E3:都市環境システム学科 ( 社会人  
 枠 ), T1K4:メディカルシステム工学科 ( 先進科学 ), T1L:メディカルシステム工学科, T1N:建築学科 ),  
 専門基礎選択 E30 ( T1P:デザイン学科, T1S:ナノサイエンス学科 ), 専門選択必修 F20 ( T1M:共生応用化  
 学科, T1M1:共生応用化学科生体関連コース, T1M2:共生応用化学科応用化学コース, T1M3:共生応用化  
 学科環境調和コース, T1T:画像科学科 )

#### [授業の方法] 講義

[受講対象] 工学部 2～4 年次 ( 学科により指定あり )。

[授業概要] 工学は科学・技術のさまざまな成果を活かし、我々の生活及び生活環境を豊かにする実践の学問である。しかし、その使用の方向、利用の仕方が適正でない時、社会的な大きな混乱や損失が生じ、ひいては個人の生活を脅かす事態となる。本講義では、社会との関係における工学者の使命、規範、役割、権利と義務等について広範な視点から論述する。

[目的・目標] 技術者が社会において、正しい倫理観に基づいた技術の発展と社会貢献を進めるための基本的な概念と知識を身につけることを目的とする。

[授業計画・授業内容] 実際の開講時には変更になる可能性があります。

1. ガイダンス ( 10 分 ) 倫理とは ( 高橋 久一郎：千葉大学文学部 )
2. 工学倫理の特徴 ( 忽那 敬三：千葉大学普遍教育センター )
3. コンプライアンスと倫理綱領 ( 小波 盛佳 技術士 )
4. 製造物責任 ( 小波 盛佳：技術士 )
5. 公益通報 ( 小波 盛佳：技術士 )
6. 倫理的問題の解決 ( 小波 盛佳：技術士 )
7. 技術者・職業人としての心構え ( 小波 盛佳：技術士 )
8. 企業活動と知的財産権 ( 渡辺 隆男：弁理士 )
9. 情報技術と著作権 ～ 私的録音・録画補償金制度～ ( 全 へい東：千葉大学総合メディア基盤センター )
10. 技術者の知的所有権等財産的権利 ( 1 ) ( 高橋 昌義：弁理士 )
11. 技術者の知的所有権等財産的権利 ( 2 ) ( 高橋 昌義：弁理士 )
12. 資源エネルギー消費と環境倫理 ( 町田 基：千葉大学総合安全衛生管理機構 )
13. 安全とリスク ( 1 ) ( 篠田 幸信：労働安全コンサルタント )
14. 安全とリスク ( 2 ) ( 篠田 幸信：労働安全コンサルタント )
15. 生命倫理と医の倫理 ( 五十嵐 辰男：千葉大学大学院工学研究科 ) まとめ ( 10 分 )

[キーワード] 工学者の使命, モラル, 義務, 規範, 技術者倫理

[教科書・参考書] 1) 斎藤了文他編「はじめての工学倫理」第 2 版、昭和堂 (2005), 1400 円 + 税, 2) 杉本泰治他「技術者の倫理 入門」第 4 版、丸善出版 (2008), 1700 円 + 税

[評価方法・基準] 毎回、講義の最後に小テストを実施し、その結果を踏まえて判定します。1 2 回以上出席しないと、単位認定できませんので注意してください。

[履修要件] 各学科の科目区分はオンラインシラバスを参照のこととし、表示がない場合は各学科教育委員に確認してください。

[備考] 講師の都合により順番、内容に関して変更する場合があります。1 回目の授業の初めに行うガイダンスに必ず出席して下さい。